

タウンとびっくす

T o w n t o p i c s



『図書購入にと町へ寄付』 大崎・東串良ライオンズクラブ結成5周年

3月9日（木）、大崎・東串良ライオンズクラブ（永田康朗会長）が結成5周年を記念して、町立図書館へ図書購入費10万円を寄付してくださいました。

ライオンズクラブは197の国または地理的領域で135万人近くの会員が、地域社会のニーズに即した奉仕活動等を実施されています。

会長の永田さんは「子ども達に読書の楽しさをもっと知ってもらい、読書を通してたくさんの方のことが得てほしい。」と話されました。

『照日神社春祭り』

3月12日（日）、毎年恒例となっている『照日神社春祭り』が野方の照日神社で開催されました。

照日神社は、縁結びの神様として親しまれている歴史ある神社で、約300年前に伊勢神宮から御分霊を勧請したことが、祭りの始まりとされています。

当日はあいにく雨のなかでの開催となりましたが、境内のステージでは、古くから伝わる神舞の奉納や日本舞踊、歌謡ショーなどの各種演芸が披露され、また、敷地内には春の植木市や露店がたくさん立ち並びました。



▲神舞保存会による『四人鬼神舞』



▲野方保育所の園児による『つむじの太郎』



▲野方保育所の園児による『颯爽巴御前』



『校庭に“みどりのじゅうたん”完成』

大崎小学校PTA（今吉孝志会長）では、温暖化防止、土ほこりの飛散防止、子どもの情操教育などを目的として校庭の芝生化を計画し、3月12日（日）に子ども達やPTA会員、地域の方々など約300人が協力し合い、芝張作業を行いました。

当日はあいにくの雨でしたが、子ども達が「はだして駆け回れて、寝転べる芝生をつくりたい。」という思いからか、テンポよく作業が進み2時間ほどで『みどりのじゅうたん』が完成しました。梅雨明けには芝生の上で元気よく遊ぶ子ども達の姿が見られるのではないのでしょうか。